

2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年1月13日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東
 コード番号 9275 URL <https://www.narumiya-net.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 石井 稔晃
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 坂野 詳存 TEL 03-6430-3405
 四半期報告書提出予定日 2022年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	21,642	7.0	713	180.1	665	171.7	372	—
2021年2月期第3四半期	20,231	△13.1	254	△77.2	244	△77.0	△77	—

（注）包括利益 2022年2月期第3四半期 354百万円（－％） 2021年2月期第3四半期 △74百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	36.76	—
2021年2月期第3四半期	△7.65	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	15,372	4,448	28.9
2021年2月期	14,636	4,407	30.1

（参考）自己資本 2022年2月期第3四半期 4,448百万円 2021年2月期 4,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	31.00	31.00
2022年2月期	—	0.00	—		
2022年2月期（予想）				31.00	31.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	16.9	1,720	65.9	1,682	67.2	1,002	152.6	98.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期3Q	10,122,830株	2021年2月期	10,122,830株
② 期末自己株式数	2022年2月期3Q	122株	2021年2月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期3Q	10,122,752株	2021年2月期3Q	10,122,830株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては新型コロナウイルスの感染症拡大による緊急事態宣言が9月30日をもって解除され、徐々に人流が回復傾向にあります。

11月中に国民の7割以上がワクチンの2回接種を完了し、直近の内閣府の消費動向調査によると11月の消費者マインドの基調判断は、持ち直しの動きが続いております。

当社グループが属するアパレル市場においては、9月末までの時短営業以外は通常通りとなりました。その結果、外出の機会も増え景況感は改善されつつあります。

また、子供服市場も、修学旅行などの学校行事やイベントの縮小・中止があり、温暖化の影響によって10月においても高温の気候が続き、さらには全国的な天候不順も要因となり、秋物の初速が鈍く苦戦を強いられましたが、10月中旬から平年並みの気候となり、11月は来店客も増加傾向となりました。

このような環境の中、当社グループのチャネル別では、ショッピングセンター（SC）においては、急激な来店客数の回復とはならないまでも、主力のpetit mainが引き続き「プティプラセット」の販売好調を維持、キャラクターコラボも好調に推移し売上に貢献しました。一方、Lovetoxicでは、学校行事の縮小・中止があり、さらに休日にSCへの外出が以前のような頻度に未だ回復しておらず、苦戦を強いられております。

また、百貨店は、10月中旬から祖父母と共に来店される顧客の数が回復し、昨年のコロナ禍では見られなかったオケーション商品・ギフト商品の販売が好調に推移しました。

一方、eコマースの売上は、リアル店舗の通常営業再開に伴い、お客様の購買場所の選択肢が分散した結果、昨年ほどの進捗とはなりません。しかし、9月に物流拠点の移管を行い、業務効率が大幅に改善し、お客様からご注文をいただいてから出荷までの日数を大幅に短縮することができました。

フォトスタジオ事業は、9月に2店舗出店し、合計10店舗となりました。当第3四半期連結累計期間は七五三シーズンであったため、比較的好調な業績となりました。

当第3四半期連結累計期間における出退店の状況は、百貨店11店舗、SC6店舗、アウトレット1店舗を出店し、百貨店9店舗、SC4店舗退店しました。（注）

この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高21,642百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益713百万円（前年同期比180.1%増）、経常利益665百万円（前年同期比171.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益372百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失77百万円）となりました。

（注）百貨店の店舗数は、売場数×ブランド数で計算するため、出退店店舗数が多くなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産は15,372百万円となり、前連結会計年度末に比べて736百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が138百万円減少、受取手形及び売掛金が282百万円増加、商品が580百万円増加、のれんが172百万円減少したことによります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は10,924百万円となり、前連結会計年度末に比べて696百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が677百万円増加、短期借入金が500百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が3,412百万円増加、賞与引当金が219百万円増加、長期借入金が3,781百万円減少したことによります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,448百万円となり、前連結会計年度末に比べて40百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益372百万円の計上及び配当金の支払により313百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2021年4月12日に発表しました業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,831,755	1,693,176
受取手形及び売掛金	2,813,646	3,096,016
商品	3,409,102	3,989,135
前払費用	68,311	124,953
その他	53,883	50,261
貸倒引当金	△12,690	△10,540
流動資産合計	8,164,008	8,943,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,375,313	1,437,756
減価償却累計額	△1,104,705	△1,178,205
建物及び構築物(純額)	270,608	259,551
工具、器具及び備品	105,321	105,814
減価償却累計額	△81,493	△67,798
工具、器具及び備品(純額)	23,828	38,016
土地	5,940	5,940
リース資産	2,495,350	2,758,809
減価償却累計額	△1,782,933	△2,014,538
リース資産(純額)	712,417	744,271
有形固定資産合計	1,012,794	1,047,778
無形固定資産		
のれん	3,192,406	3,019,481
ソフトウェア	167,768	225,525
リース資産	110,104	80,420
その他	606	546
無形固定資産合計	3,470,886	3,325,975
投資その他の資産		
投資有価証券	39,977	17,830
破産更生債権等	97,627	103,346
長期前払費用	17,969	14,823
差入保証金	1,168,137	1,214,427
繰延税金資産	466,312	471,960
その他	271,982	311,007
貸倒引当金	△73,624	△77,268
投資その他の資産合計	1,988,383	2,056,127
固定資産合計	6,472,063	6,429,880
資産合計	14,636,072	15,372,883

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,643,420	3,321,293
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	620,048	4,032,452
リース債務	357,779	351,586
未払金	663,882	507,464
未払費用	563,311	625,153
未払法人税等	417,683	139,231
未払消費税等	73,319	68,085
賞与引当金	88,907	308,406
返品調整引当金	10,255	4,301
株主優待引当金	—	12,906
ポイント引当金	74,476	102,850
その他	69,454	50,413
流動負債合計	5,582,539	10,024,145
固定負債		
長期借入金	3,826,446	45,344
リース債務	562,194	567,869
退職給付に係る負債	249,574	279,619
その他	7,755	7,755
固定負債合計	4,645,970	900,588
負債合計	10,228,509	10,924,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,099	255,099
資本剰余金	1,860,774	1,860,774
利益剰余金	2,260,233	2,318,619
自己株式	△33	△132
株主資本合計	4,376,073	4,434,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,442	△2,223
退職給付に係る調整累計額	30,046	16,012
その他の包括利益累計額合計	31,489	13,788
純資産合計	4,407,562	4,448,149
負債純資産合計	14,636,072	15,372,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
売上高	20,231,953	21,642,694
売上原価	9,240,672	9,321,616
売上総利益	10,991,280	12,321,077
販売費及び一般管理費	10,736,529	11,607,421
営業利益	254,751	713,656
営業外収益		
受取利息及び配当金	177	4
為替差益	163	—
保険解約返戻金	9,340	7,523
仕入割引	1,234	1,419
受取賃貸料	17,377	16,992
債務勘定整理益	39,031	—
雑収入	11,297	4,264
営業外収益合計	78,623	30,204
営業外費用		
支払利息	55,729	45,874
為替差損	—	11,194
支払手数料	10,000	—
賃貸費用	14,365	14,365
雑損失	8,381	6,930
営業外費用合計	88,476	78,364
経常利益	244,898	665,496
特別利益		
助成金収入	291,150	103,834
投資有価証券売却益	—	1,961
特別利益合計	291,150	105,795
特別損失		
固定資産除却損	23,237	3,337
減損損失	1,324	999
投資有価証券評価損	9,501	—
臨時休業による損失	462,794	61,026
倉庫移転費用	—	44,588
特別損失合計	496,858	109,953
税金等調整前四半期純利益	39,190	661,338
法人税、住民税及び事業税	121,029	287,406
法人税等調整額	△4,370	1,738
法人税等合計	116,659	289,145
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△77,469	372,192
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△77,469	372,192

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△77,469	372,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,301	△3,666
退職給付に係る調整額	△4,028	△14,034
その他の包括利益合計	3,273	△17,700
四半期包括利益	△74,195	354,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74,195	354,492
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2022年1月13日開催の当社取締役会において、株式会社ワールド（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、賛同の意見を表明するとともに、本公開買付けに応募するか否かについては当社の株主の皆様のご判断に委ねること及び公開買付者との間で資本業務提携契約を締結することを決議し、同日付けで締結いたしました。

詳細は、2022年1月13日付け「株式会社ワールドによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明及び同社との資本業務提携契約締結に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。